

平成27年9月12日

北海道ジュニアバスケットボール連盟
チーム関係者各位

北海道ジュニアバスケットボール連盟
会 長 荒 澤 與志男
理事長 加 藤 隆 明

マンツーマンディフェンスの推進について

初秋の候、各位におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素より、本連盟にご理解ご協力いただき、深く感謝申し上げます。

さて、すでにご存知かと思いますが、日本バスケットボール協会（以下JBA）から「15歳以下でのマンツーマンディフェンスの推進（＝ゾーンディフェンスの禁止）について」が提案されました。皆様におかれましても、HP等でその内容を確認されていることと思いますが、実際には、いつから、どのように実施されるかなどの疑問点や、チームを指導するにあたり不安な点も多いのではないのでしょうか。本連盟といたしましても、限られた情報と、JBAの動向を注視しながら、どのように対応するかを検討しているところでございます。

<全国の動き>

- ・来年度の4月から完全実施できるように、準備が進められている。
- ・来年3月に開催される、第29回都道府県対抗ジュニアオールスター大会で導入される。
- ・中体連では、来年度（平成28年度）の福井全中から導入される見通しである。

<北海道ジュニアバスケットボール連盟としての動き>

- ・今年度の北海道中学校バスケットボール新人大会では導入しない。
- ・来年3月に開催される第34回北海道ジュニアオールスターバスケットボール大会で導入する。
- ・来年度（平成28年度）の中体連全道大会では、福井全中の動向に合わせて導入する予定。

マンツーマンディフェンスの基準・判定につきましては、JBAがHPで公開している内容が現時点での指針となります。分かりにくい部分もありますが、チームにマンツーマンディフェンスを指導する際には、その基準にとらわれすぎることなく、従来通りのマンツーマンディフェンスの指導をすることが大切になってくると考えます。今後、道ジュニア連盟、各地区ジュニア連盟が開催する講習会等を活用しながら、研鑽を積んでいただければと思います。

最後になりますが、本連盟の活動に対し、これまで以上にご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。